【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】令和7年3月18日(2025.3.18)

【公開番号】特開2022-161876(P2022-161876A)
【公開日】令和4年10月21日(2022.10.21)
【年通号数】公開公報(特許)2022-194
【出願番号】特願2022-63816(P2022-63816)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　8/81(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/34(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/25(2006.01)
Ａ６１Ｑ 19/00(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　8/81
Ａ６１Ｋ　8/34
Ａ６１Ｋ　8/25
Ａ６１Ｑ 19/00

【手続補正書】
【提出日】令和7年3月10日(2025.3.10)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
以下の成分（Ａ）～（Ｃ）および水を含有する液状組成物を織布または不織布に含浸させた、シート状化粧料。
（Ａ）エタノール　０．１質量％以上２０質量％以下
（Ｂ）水溶性高分子
（Ｃ）比表面積が５０ｍ^2／ｇ以上のシリカ　１質量％以上２０質量％以下
【請求項２】
前記液状組成物中の前記成分（Ｂ）の含有量が、前記液状組成物全体に対して０．００１質量％以上１質量％以下である、請求項１に記載のシート状化粧料。
【請求項３】
前記成分（Ｂ）がアニオン性高分子を含む、請求項１または２に記載のシート状化粧料。
【請求項４】
前記成分（Ｂ）が、カルボキシビニルポリマーおよびアクリレーツ／アクリル酸アルキル（Ｃ１０－３０）クロスポリマーからなる群から選択される少なくとも１種を含む、請求項１または２に記載のシート状化粧料。
【請求項５】
前記液状組成物中の前記成分（Ｂ）の含有量に対する前記成分（Ｃ）の含有量の質量比（（Ｃ）／（Ｂ））が１００以上１８００以下である、請求項１または２に記載のシート状化粧料。
【請求項６】
前記液状組成物中の前記成分（Ａ）の含有量に対する前記成分（Ｃ）の含有量の質量比（（Ｃ）／（Ａ））が０．１以上２０以下である、請求項１または２に記載のシート状化

粧料。
【請求項７】
以下の成分（Ｄ）をさらに含む、請求項１または２に記載のシート状化粧料。
（Ｄ）ポリオール　０．１質量％以上２０％質量％以下
【請求項８】
当該シート状化粧料が前記液状組成物を前記不織布に含浸させたものであり、
前記不織布が親水性繊維を含む混合繊維からなる、請求項１または２に記載のシート状化粧料。
【請求項９】
請求項１または２に記載のシート状化粧料からなるシート状洗浄材。
【請求項１０】
請求項１または２記載のシート状化粧料が包装材内に収容されている、包装体。